

編集後記

本年も皆さまに「矢作川研究」をお届けします。本号は特集を設けませんでした。外来生物に関する報告を3報掲載することとなりました。いずれも本誌で初めて取り上げる種を扱っており、現状の把握と駆除対策とともに、この問題がより広く知られるようになることが望まれます。ご投稿頂いた皆様、編集にご協力頂いた方々に心より御礼を申し上げます。ご意見、ご要望がありましたらぜひお寄せください。

2014年3月
矢作川研究編集委員会